

第38回理事会・第19回社員総会 議決

令和2年度

事業報告書

令和2年4月1日から

令和3年3月31日まで

公益社団法人 北之台雅楽アンサンブル

【基本方針】

- (1) 公益目的事業Ⅰ—国内雅楽演奏会等の開催
- (2) 公益目的事業Ⅱ—海外雅楽公演等の開催
- (3) 公益目的事業Ⅲ—教育機関等における雅楽紹介
- (4) 管理・広報部門の充実（法人活動）

【具体的事業】

1. 公益目的事業Ⅰ—国内雅楽演奏会等の開催

① 国内雅楽演奏会

【事業名1：台湾国楽団と雅楽のコラボレーション】

当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の為、実施されなかった。

【事業名2：地域における雅楽の振興】

当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の為、実施されなかった。

② 雅楽に関する講演会

【事業名1：第11回「雅楽と国際文化交流」】

- a. 事業の趣旨：国内外の各界の有識者を招聘し、日本文化を中心に多岐に渉るテーマについてご講演を行い、国際文化交流を推進すると共に、日本の伝統文化である雅楽の紹介を願いとしました。

本年は新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらぬ中ではあったが、「音楽は世界を結ぶ～新型コロナウイルス感染症の収束を願って～」と題し、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を祈念する演奏会とした。

- b. 日 時：令和2年11月15日（日）14時30分開演
c. 場 所：紀尾井小ホール（東京、紀尾井）
d. 入場者：招待者及び一般入場者 計118名
e. 入場料：前売り2,500円、当日3,000円
f. 内 容：講演と雅楽演奏

第一部：歌曲

出 演：歌 日向由子、ひなたおさむ

（御園生瞳／ピアノ、西田紀子／フルート）

曲 目：幸福になる秘訣は（歌劇「ルツィア・ボルジア」より）、
アメージンググレイス、最上川舟歌、バラ色の人生、
私の回転木馬、ベニスの謝肉祭、
幻想曲「さくらさくら」、野ばら、
赤鬼と青鬼のタンゴ、日本の秋メドレー 他

第二部：雅楽演奏

演奏 北之台雅楽アンサンブル

客演：安齋省吾師（元宮内庁式部職楽部首席楽長）

管絃「盤渉調音取」「白柱」「蘇莫者破」

舞楽「甘州」

歌謡「黄鐘調 越殿楽今様」「壺越調 君が代」

（歌：日向由子、ひなたおさむ）

g. 主 催：公益社団法人北之台雅楽アンサンブル

h. 助 成：公益財団法人日本製鉄文化財団

i. 後 援：台北駐日経済文化代表処台湾文化センター

j. 反 響：

- ① 本事業については、コロナ感染防止対策を十分に行う中、順調に実施完了した。
- ② 客席を半減した 118 席は、招待者及び一般入場者に来場いただき満席だった。
- ③ 第一部は、ひなたおさむ氏と日向由子氏ご姉弟による歌曲。ピアノ（御園生瞳氏）とフルート（西田紀子氏）の伴奏で和洋多くの歌曲を披露いただき好評だった。
- ④ 第二部は、元宮内庁式部職楽部首席楽長の安齋省吾先生に特別出演いただき、雅楽演奏。管絃はコロナ感染で犠牲になられた方々のご冥福を祈るため「盤渉調」より選曲。「盤渉調音取」「白柱」「蘇莫者破」を演奏した。舞楽は邪気を祓う意味から「甘州」を披露。最後に、ひなたおさむ氏、日向由子氏が再登壇し、「越殿楽今様」と「君が代」を雅楽伴奏で歌っていただいた。
- ⑤ 参加者からは、「和・雅取り混ぜた新趣向にて、楽しませて頂きました。」「一部はいつも司会をするひなたおさむさんとお姉さんのオペラ歌手日向由子さんらによる馴染みあるポピュラーソング。二部の雅楽は遠い奈良時代にタイムスリップ、先に訪れた薬師寺や唐招提寺と重なり知的な時間でした。」など、多くの賛辞をいただいた。
- ⑥ 後援名義を戴いた駐日台北経済文化代表処・台湾文化センターより今後の日台文化交流への協力支援の辞が寄せられた。

2. 公益目的事業Ⅱ—海外雅楽公演等の開催

① 海外雅楽公演及びそれに伴う事業

【事業名1：2020 米国ボストン日本まつり雅楽演奏】

当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の為、実施されなかった。

【事業名2：日本万国博覧会記念基金 2019 年度助成事業事例発表会

(2019 オーストリア・ポーランド雅楽公演に伴う事業)】

a. 事業の趣旨：昨年実施した「2019 オーストリア・ポーランド雅楽公演」に対し、大阪万博記念基金より助成金をいただいた。同基金より 2019 年度助成事業事例発表会において同公演の活動事例を紹介して欲しい由、要請があった。当初、2020 年度助成団体に対する贈呈式を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、5 月開催予定が 10 月に延期され 2019 年度事例発表会として実施された。

b. 日 時：令和 2 年 10 月 2 日（金）14 時～15 時

c. 場 所：大阪工業大学梅田キャンパス（OIT タワー）常翔ホール

d. 主 催：公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会

e. 参加者：当基金関係者及び 2021 年度助成申請説明会参加者約 100 名

f. 内 容：事例報告及び舞楽「北庭楽」

g. 参加人員：楽人 9 名、舞人 2 名、説明者 1 名、装束師 1 名 計 13 名

h. 反 響：

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大の中、入場者を一部制限する等、万全な感染防止対策を行い、実施された。
- ② 当該アンサンブル事例発表では、冒頭龍笛、箏、笙の楽器紹介を行ったのち、井口峰子副理事長よりオーストリアのリッツ及びウィーン、そしてポーランドのクラコフ及びワルシャワの各公演のスライド写真を提示しながら概要が説明された。その後、オーストリア・ポーランド公演の演目の一つである舞楽「北庭楽」を演奏した。
- ③ 来場者からは「雅楽を生で観る機会がなく、とても良かった」「笙も和音ということを初めて聞き、びっくりした」等、多くのご好評をいただいた。

② 海外における教育機関における雅楽演奏会、日本文化体験教室

【事業名1：米国プリンストン日本語学校40周年記念式典雅楽演奏】
当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の為、実施されなかった。

3. 公益目的事業Ⅲ—教育機関等における雅楽紹介

① 雅楽演奏会

対象事業はない。

② 雅楽体験教室

【事業名1：伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業 千葉県庁委託事業】

a. 事業の趣旨：当該事業は千葉県環境生活部県民生活・文化課策定の「伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業」実施要項に基づき実施する。千葉県内の小中学校の児童・生徒を対象に、邦楽理解の向上と伝統的音楽文化の普及・振興、並びに邦楽における後継者育成に寄与する。

b. 日時・場所：

①	令和2年11月11日	香取市立わらびが丘小学校	58名
②	令和2年11月20日	四街道市四街道中学校	212名
③	令和2年12月11日	船橋市立高根東小学校	94名
④	令和2年12月15日	市川市立八幡小学校	105名
⑤	令和2年12月18日	木更津市立木更津第一小学校	140名
⑥	令和3年2月24日	四街道市立山梨小学校	45名
			合計654名

c. 内容：

① 鑑賞

- ・雅楽鑑賞 管絃「楽器紹介」「平調音取」「越殿楽」
- ・舞楽鑑賞 舞楽「甘州」

② 舞楽体験

- ・生徒が間隔を空けて、装束、舞振りの説明を受けた後、舞人の手本を基に舞振りを体験した。

d. 出向人員：楽人11名、舞人4名、スタッフ8名 計23名

e. 反響：

- ① 本年度の体験事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の中での開催となり、学校における感染対策ガイドラインにもとづき実施した。
- ② 予定した学校のうち、一校（柏市立高田小学校）が、政府の緊急事態宣言によって開催を中止されたが、他の学校は問題

なく開催された。

- ③ 素晴らしい演奏とお話しで、雅楽について興味を持った児童の声を聴き、大変うれしい結果となりました。コロナ禍でイベントや行事が減ってしまった今年の児童にとって、今回の鑑賞会をととても楽しみしていたようです。雅楽を目の前で聴かせていただき、演奏の迫力やひびきに感動する児童が多くいました。音の迫力や音色にととても感激すると共に、真摯な音の一つ一つに心を打たれました。
- ④ 今年度は、コロナ禍で修学旅行や校外学習などが中止になり、子どもたちは校外に出ることに制限がありました。新型コロナ対策で、頑張っている子供たちに出来る取り組みをしてあげたい思いでしたので、素晴らしい体験を学校でさせてあげられたことに、校長として感謝の気持ちでいっぱいです。

【事業名 2：小中高校における雅楽体験教室】

本年は実施されなかった。

③ 雅楽研修会

【事業名 1：米国ハーバード大学ラドクリフ合唱団雅楽研修会】

当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の為、実施されなかった。

4. 管理・広報部門の充実（法人活動）

① 広報活動

- a. Web、情報誌、パンフレット、チラシを媒体とした PR 活動の推進
- b. 賛助会員募集（個人会員）の推進
- c. 年会報（年一回）の作成（賛助会員配布用）

② 事務機能の充実

- a. 定款による事務業務の遂行

以 上